

令和元年11月

# なばり市議会だより

No. 94

市議会の動きをコンパクトにまとめてお伝えします。今号は 6月 9月 12月 3月 の定例会をクローズアップ

編集/議会広報特別委員会 発行/名張市議会 ● 三重県名張市鴻之台1-1 ☎ 63-7834 ☎ 64-8870 ✉ gikai@city.nabari.mie.jp

## 新体制決まる!



(上段左から) 荊原 広樹、足立 淑絵、山下 登、常俊 朋子、幸松 孝太郎、森岡 秀之、柏 元三、阪本 忠幸、木平 秀喜  
(下段左から) 森脇 和徳、三原 淳子、川合 滋、永岡 禎(監査委員)、富田 真由美(議長)、坂本 直司(副議長)、福田 博行、吉住 美智子、細矢 一宏

第69代  
名張市議会議長  
富田 真由美



第71代  
名張市議会副議長  
坂本 直司

### 【議長就任のごあいさつ】

このたび、10月2日に行われた名張市議会議員役員改選におきまして、議員の皆様のご信任をいただき、第69代名張市議会議長を務めさせていただくこととなりました。

議長選挙の所信表明におきまして、以前にも検討しました市長と市議会議員の同日選挙について、2022年の議員改選時の実施に向け、協議を進めていくことを挙げさせていただきました。

また、議会の広報広聴機能のさらなる充実を進め、より広く多くの市民の皆様の声をお聞き、政策提案や意見を活発に出していける議会を目指して取り組んでいく決意をいたしております。

名張市議会に対し、これまで以上のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いたします。

### 正副議長 選挙結果

令和元年10月2日に市議会の正副議長選挙を行い、議長に富田真由美議員、副議長には坂本直司議員が選出されました。  
※いずれも指名推選により選出(候補者1人)

### 新体制をご紹介します

議長 富田 真由美 副議長 坂本 直司

監査委員 永岡 禎

#### 議会運営委員会

【委員長】福田 博行 【副委員長】吉住 美智子  
山下 登、常俊 朋子、細矢 一宏、永岡 禎、川合 滋

#### 総務企画委員会

【委員長】森岡 秀之 【副委員長】吉住 美智子  
柏 元三、森脇 和徳、三原 淳子、永岡 禎

#### 教育民生委員会

【委員長】阪本 忠幸 【副委員長】足立 淑絵  
坂本 直司、木平 秀喜、幸松 孝太郎、細矢 一宏

#### 産業建設委員会

【委員長】荊原 広樹 【副委員長】福田 博行  
山下 登、富田 真由美、常俊 朋子、川合 滋

#### 議会広報特別委員会

【委員長】森脇 和徳 【副委員長】足立 淑絵  
荊原 広樹、坂本 直司、木平 秀喜、阪本 忠幸

#### 議会改革特別委員会

【委員長】福田 博行 【副委員長】吉住 美智子  
山下 登、常俊 朋子、細矢 一宏、永岡 禎、川合 滋

第387回臨時会

臨時会が8月1日に行われ、市内12小学校の空調設備整備工事請負契約締結についての6議案が上程され全会一致で可決しました。

令和元年9月定例会

平成30年度決算など38議案を可決

9月定例会(第388回)は9月2日開会、10月2日閉会の31日間の日程で行われました。提出された議案は条例制定3件、条例改正8件、一般議案4件、令和元年度一般会計・特別会計の補正予算4件、平成30年度一般会計・特別会計・企業会計の決算認定11件、人事案件2件、議員提出議案6件の計38議案および請願4件で、これらの議案は本会議・決算特別委員会・常任委員会で審議し、38議案を可決・認定または同意し、請願4件を採択しました。
一般質問は3日間行われ、9議員が登壇し、市政全般にわたる質問を行いました。

補正予算

補正予算については、一般会計で4億8627万円の増額補正を行い、増額後の一般会計予算総額は、298億6330万円となりました。農業集落排水事業特別会計では182万円の増額、公共下水道事業特別会計では157万円の減額、介護保険特別会計では1億5090万円の増額となりました。

Q&A

議員の質問と、市長などの答弁をご紹介します(一部抜粋)。掲載内容は議員から提出された原文を尊重して、編集しています。

一般質問

行財政改革・選挙・総合計画

心風会

幸松 孝太郎 議員



4年間の目標効果額

令和2年度は、都市振興税について継続か廃止かを決めなければならぬ。その判断材料の一つとして、行財政改革の取組が重要だ。持続可能な行財政運営に向けた取組方針において、今後も厳しい財政状況が続くと予想されているが、本年度から4年間の重点的に取り組む目標効果額について問う。

24・6億円を見込む

目標効果と内容は、民間活力などの活用による効果、事務事業や補助金などの縮小・廃止などによる効果、病院事業・環境衛生組合など繰出金の抑制による効果、公共施設の廃止・集約化・複合化など施設管理の効率化が図られた場合の効果などを見込んでいる。4年間の目標効果額は、元年度から4年度の累計で24・6億円を見込んでいる。

公明党

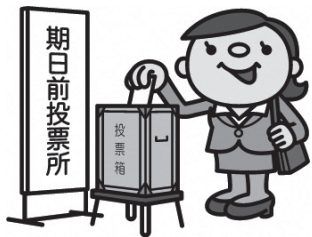
富田 真由美 議員



期日前投票の宣誓書

選挙の投票率は、全国的に年々下がっているものの、期日前投票の投票率は上がっている。本市においても曜日や時間帯で、期日前投票される有権者が多く、宣誓書の記入が混み合っている。混雑を解消するためにも、期日前投票時に提出する宣誓書を市のホームページから印刷できるようにして、事前に記入を済ませることができるようにすべきだ。

次期選挙から対応



本年7月に行われた参議院選挙では、期日前投票者は、前回の参議院選挙と比べ、930人多く1万3862人、投票者数の39・41%を占め、県下で3番目に多かった。期日前投票の宣誓書を市のホームページに掲載し自宅のパソコンなどで事前に印刷できるように、次期選挙から対応する。

心風会

荊原 広樹 議員



SDGs(※)の推進

国連で制定された2030年までの目標であるSDGs(持続可能な開発目標)について、自治体だけでなく、民間企業でも推進が行われ始めている。モデル事業に認定されると補助金などもあるが、それ以前に行政が主体となって取り組む必要があると考えるが、本市としての考え方を問う。

積極的に取り組む

総合計画で掲げている「福祉の理想郷」とも共通する内容が多いことから、SDGsとの関わりが深いと認識している。今後の施策の中でも、関連性を持たせるように積極的に取り組む。他の自治体の事例を参考にしながら進めていく。

※SDGs: 貧困・健康・教育や気候変動などについての17の国際目標と、それらを達成するための169の具体的なターゲットで構成される国際社会共通の目標。

福祉・医療・公共交通

公明党

吉住 美智子 議員



市立病院産婦人科

市民は、里帰り出産も含め市内で出産したいと望む声が多く、市立病院への産婦人科開設に期待している。平成28年4月から導入した都市振興税は、「暮らしのまち」充実を目指し産科の創設を掲げているが、産科開設は実現するのか、進捗状況を問う。

一定の時期に判断

1年間の出生数は約500人で、その6割の約300人が市外で出産している。「産み育てるにやさしいまち名張」実現のため、一人でも多く市内で出産できるように地元医師会や関係団体、国、県と協議し産科開設に向け検討してきた。伊賀地域における基幹病院の機能分担などを踏まえた上で、一定の時期がくれば判断をする。





●福祉・医療・公共交通

喜働

足立 淑絵 議員



Q 通院の利便性向上

名張市立病院への通院手段を公共交通の視点から考えたとき、三交バス、コミュニティバス、地域の生活支援の車、タクシーが該当する。その中でも乗り継ぎ無しで行ける車両や本数は限られている。市民の健康や命を守る市立病院への通院手段の確保と利便性の向上について、乗り合いタクシーなどを含めどのように考えているのか。



A 乗合タクシーは困難

定時定路線のバス交通と個別輸送の中間的な役割を担う乗合タクシーについて市内の複数のタクシー事業者への聞き取りをした。運転手の成り手不足と高齢化により、車両があっても配車ができない現状がある。既存事業者との連携による通院を含めた乗合タクシーの直ちの事業化は困難である。引き続き他の方法も検討中である。

●下水道・環境・教育

無会派

森脇 和徳 議員



Q 公共下水道について

依然として、旧市街地の公共下水道の接続率が低いように感じている。快適な都市機能の充実と環境保全のために、公共下水道の接続率の向上に向けてどのような対策を講じているのか。

A 接続率向上に努める

旧市街地の公共下水道接続率は現在のところ全体では48%であるが、居住用宅地の接続率は65%だ。市全体の接続率78%から比べても低い数字である。高齢者世帯の増加や建物の老朽化など問題が多くあるが、さらなる啓発やPRを続けて接続する世帯数を増やしていきたい。



自由クラブ

木平 秀喜 議員



Q ゴミ処理施設の事案

伊賀南部クリーンセンターで発生した日報書き換え、7月18日の火災事故、8月1日に発生した転落事故についての調査結果などの進捗状況について問う。

A 報告書を提出する

日報の書き換え事案については、施設受注メーカーおよび運転管理の委託業者により排ガスの数値データが書き換えられていたが、伊賀南部環境衛生組合において周辺環境調査を行ったところ、測定結果が環境基準を超えたことはなく、周辺環境は保たれていると考えている。火災事故については作業員の避難行動を迅速に行った。火災場所は甚大な被害を受けているため組合加入の保険を活用しながら復旧を図りたい。転落事故については伊賀労働基準監督署、名張警察署が調査中であり、これらの案件についてまとめ次第報告書を提出する。

清風クラブ

常俊 朋子 議員



Q 小中一貫教育の現状

第二次名張市子ども教育ビジョンの新たな取組である小中一貫教育のモデル事業として、つづしが丘小学校と南中学校で3年間取り組まれてきた。今後、全ての小中学校での本格的実施にむけて、現状の成果と計画を問う。

A 一定の成果が徐々に

小中一貫教育については、小中一貫教育については、3年間のモデル事業の中で一定の成果が見られた。小中学校の教職員が意思疎通を図り、学習指導や生徒指導において一貫した指導を行ってきた結果、学力や学習意欲の向上、中一ギャップの緩和などの改善が見られ全国学力・学習状況調査においても成果が出ている。来年度から、全ての小中学校でコミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育を進めていきたい。

その他質問

Q & A

無会派

三原 淳子 議員



Q 保育給食費も無償に

10月からの幼児教育・保育の無償化で、給食費が公的給付から外され、各保育施設で保護者から実費徴収となる。年収360万円未満世帯と3人目の子どもは免除になるが、それ以外は保護者に負担が残る。保育施設での実費徴収は、保育士の負担増にもなる。子どもたちが毎日食す給食は、保育の一貫である。給食費実費徴収はせず、完全無償化を求める。

A 財源確保が困難

他の自治体で取り組んでいる所はあるが、全ての児童の給食費を無償化するには、財源確保が厳しい。

第388回定例会 議決結果

全会一致で可決

▼地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定▼職員の分限に関する条例等の一部改正▼印鑑条例の一部改正▼市税条例等の一部改正▼手数料徴収条例の一部改正▼体育施設使用条例の一部改正▼水道給水条例の一部改正▼市道路線の認定▼伊賀南部環境衛生組合規約の変更に関する協議▼令和元年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)▼令和元年度公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)▼令和元年度介護保険特別会計補正予算(第1号)▼平成30年度住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算▼平成30年度東山墓園造成事業特別会計歳入歳出決算▼平成30年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算▼平成30年度国津財産区特別会計歳入歳出決算▼平成30年度病院事業会計決算▼平成30年度水道事業会計決算▼(仮称)新桔梗が丘中学校整備工事(建築)請負契約の締結▼(仮称)新桔梗が丘中学校整備工事(機械設備)請負契約の締結▼国津財産区管理委員の選任同意▼監査委員の選任同意▼(議員提出議案)市議会の議員の議員報酬及び期末手当の減額、支給停止及び不支給に関する条例の制定▼(議員提出議案)飲酒運転根絶に関する条例の制定▼(議員提出議案)義務教育費国庫負担制度の充実を求める意見書の提出▼(議員提出議案)教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める意見書の提出▼(議員提出議案)子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める意見書の提出▼(議員提出議案)防災対策の充実を求める意見書の提出

表決が分かれた議案

- ① ▼会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定▼会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例の制定▼特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正▼特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部改正▼令和元年度一般会計補正予算(第2号)▼平成30年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算▼平成30年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算▼平成30年度介護保険特別会計歳入歳出決算▼平成30年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- ② ▼平成30年度一般会計歳入歳出決算

会派	無会派			自由クラブ		喜働		心風会			清風クラブ				公明党			
議員名	柏	森脇	三原	本平	山下	足立	荊原	幸松	永岡	坂本	常後	森岡	福留	阪本	富田	細矢	吉佳	
①	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
②	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

(川合議長は採決に加わりません。○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員)

その他

- 義務教育費国庫負担制度の充実を求める請願・・・採択
- 教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願・・・採択
- 子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願・・・採択
- 防災対策の充実を求める請願・・・採択

議会改革 ing

◎ 議員提出の2議案が可決

9月2日の本会議において、議員提出の2議案が全会一致で可決し、9月5日に公布・施行されました。

・名張市議会の議員の議員報酬及び期末手当の減額、支給停止及び不支給に関する条例

議員が職責を果たさず、市民の信頼を損なう行為として、長期欠席をした場合や逮捕などを受けた場合を想定し、報酬の減額などを規定しています。

・名張市飲酒運転根絶に関する条例

罰則の強化などがなされているにもかかわらず、いまだに本市においても飲酒運転による痛ましい事故が発生しています。そのことを重く受け止め、市、市民および事業者が一体となり、それぞれの役割を果たすことで、安全に安心して暮らすことができる市民生活の実現を目指し制定されました。



◎ 意見書等3件を市長へ提出

・扶助費等に対する意見について

総務企画委員会において、健全な財政運営の堅持やさらなる財政改革を求める意見が多数出され、財政を大きく圧迫している扶助費などについて調査や協議を重ね、提言を行いました。

・通学路等の安全確保のさらなる強化を求める要望書

教育民生委員会において、通学路の現地調査などを行い、通学路などの安全対策のさらなる充実を求めて、ガードレール設置や自転車の安全運転講習の推進、児童生徒の携行品への配慮などを要望しました。(市長および教育長へ提出)

・令和2年度予算編成に向けての意見について

全員協議会政策調査部会において、地域公共交通が地域住民の日常生活を支える移動手段として果たす役割の重要性に着目し、さらなる充実と維持・改善に向けて提言を行いました。



議会の日程

※予定を変更する場合があります。

開会時間は午前10時からです。どうぞ傍聴にお越しください。全ての本会議(委員会を除く)がCATVで生中継されます。

12月4日(水) 開会	13日(金) 総務企画委員会
9日(月) 一般質問	16日(月) 教育民生委員会
10日(火) 一般質問	17日(火) 産業建設委員会
11日(水) 一般質問	20日(金) 採決
12日(木) 補正予算	

■ 第14回議場コンサートも大盛況

9月6日、第14回議場コンサートを開催しました。今回はオカリナ演奏グループの「ふきものがかり」さんに出演していただき、「翼をください」「見上げてごらん夜の星を」「この道」など計6曲を披露していただきました。



■ 次回議場コンサートのお知らせ

出演者 音楽家 野上圭三さんによる演奏  
日時 12月10日(火) 午前9時10分～40分(午前9時開場)  
場所 名張市議会議場3階傍聴席 ◎入場無料。申込不要

「議会録画中継」パソコンでも!スマホでも!

CATV(アドバンスコープ203ch)で生中継されている本会議の様子は、おおむね1週間後にインターネットから録画配信をご覧ください。

議会録画中継をご覧いただくには、名張市議会ホームページ(市ホームページから名張市議会をクリック)の左上バナーをクリックしてください。

市議会の情報はホームページやフェイスブックでも

名張市議会に関する情報を随時掲載。ぜひ、ご覧ください。  
ホームページ <http://www.city.nabari.lg.jp/110/index.html>  
フェイスブック <https://www.facebook.com/nabarishigikai>

